
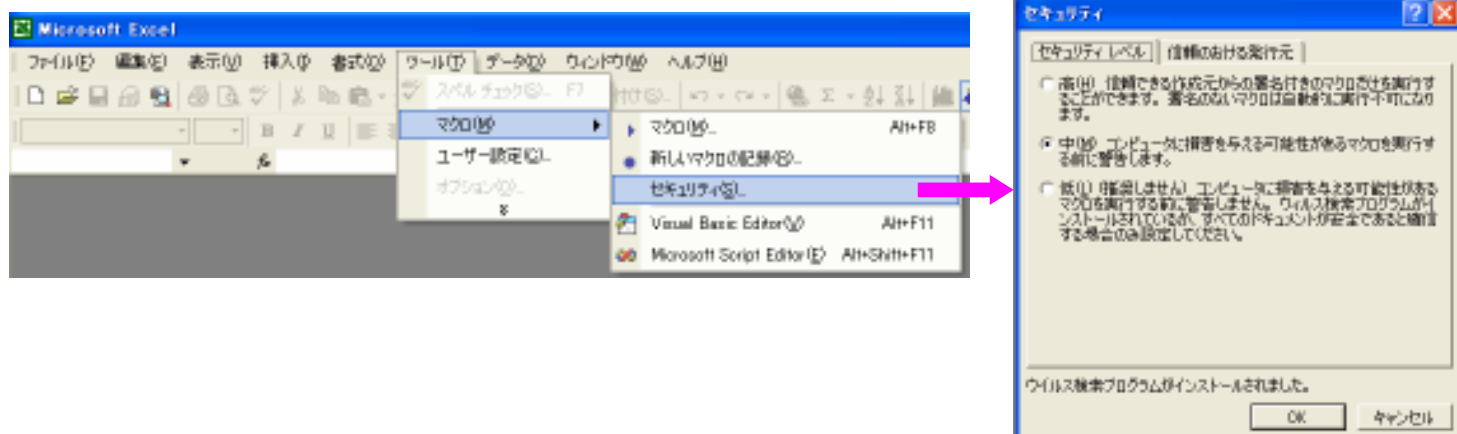


## 演習自在（複数選択可）

- ・ Excel で簡単に問題作成・演習ができるシンプルで応用範囲が広い学習用ソフトです。
- ・ 学校の勉強、資格試験の勉強、クイズゲームなど幅広く利用できます。
- ・ 簡単にオリジナル問題を作成することができます。一つの問題に1～10 個の選択肢が設定可能です。

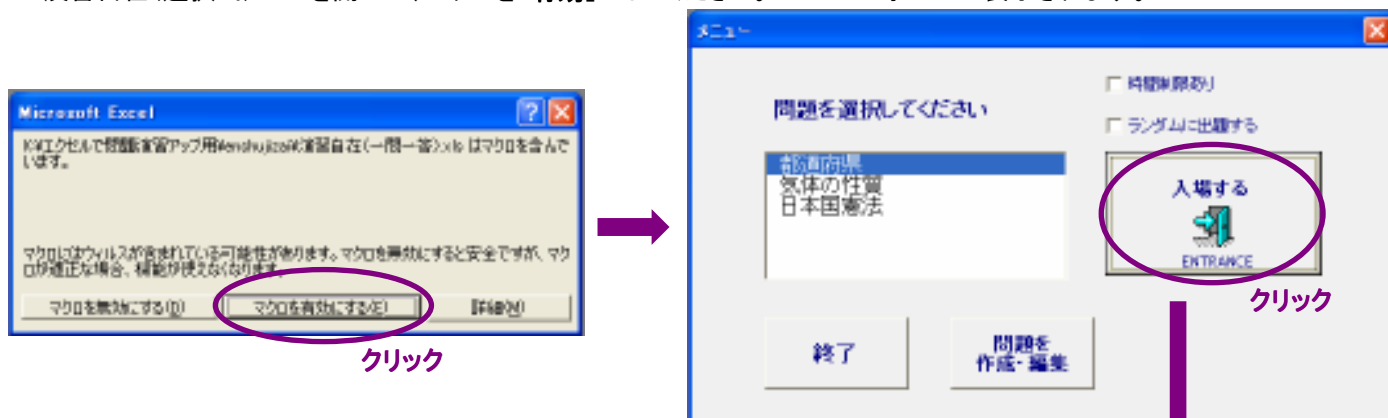
### ■ 始める前に Excel のマクロのセキュリティレベル設定を確認してください

 Excel を開いて、ツール → マクロ → セキュリティ → セキュリティレベルを「中」か「低」にして下さい。

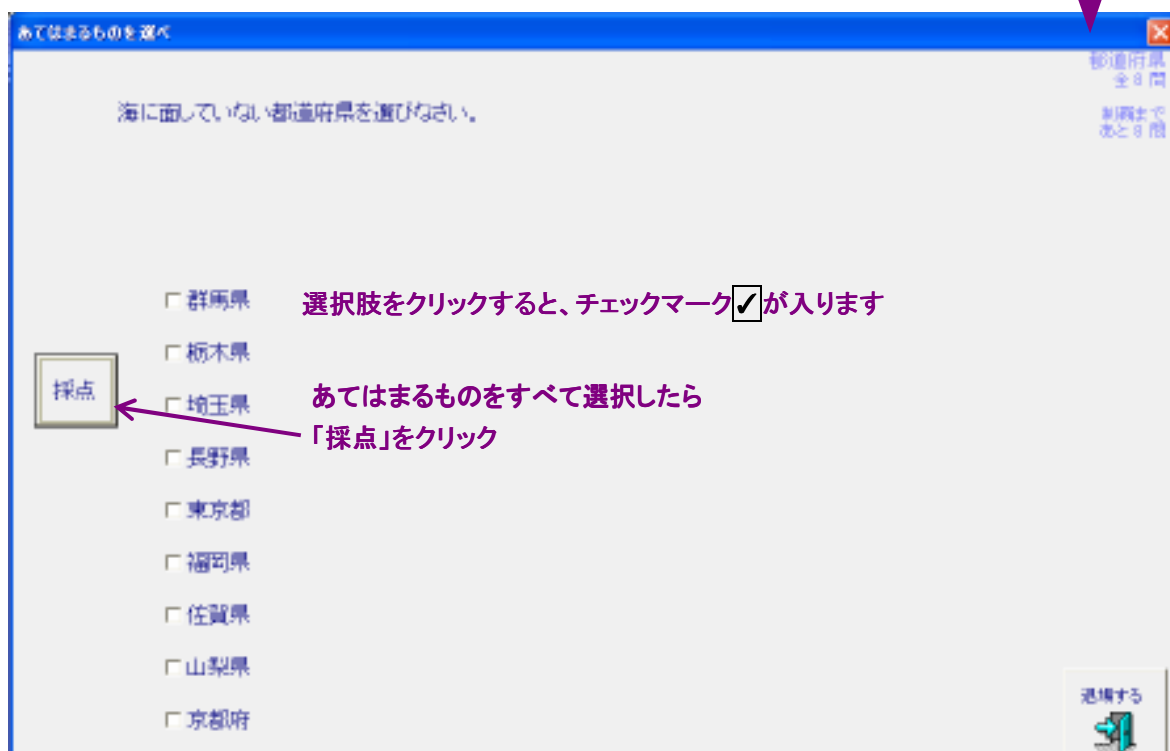


### ■ やってみましょう

 演習自在（選択式）.xls を開いて、マクロを「有効」にしてください。メニューフォームが表示されます。



問題演習フォームが表示されます。



## 正解の場合

あてはまるものを選び

都道府県  
全 8 問  
制覇まで  
あと 8 問

海に面していない都道府県を選びなさい。

○

☒ 群馬県  
☒ 栃木県  
☒ 埼玉県  
☒ 長野県  
☐ 東京都  
☐ 福岡県  
☐ 佐賀県  
☒ 山梨県  
☐ 京都府

次へ

←不正解の選択肢はグレー表示になります

「次へ」をクリックして次の問題に進みます

退場する

## 不正解の場合

あてはまるものを選び

都道府県  
全 8 問  
制覇まで  
あと 7 問

四国地方の都道府県を選びなさい。

×

1つでも誤りがある場合は「×」となります

☐ 大分県  
☒ 香川県  
☒ 高知県  
☐ 徳島県  
☒ 広島県  
☒ 愛媛県  
☐ 岡山県  
☐ 山口県  
☐ 東京都

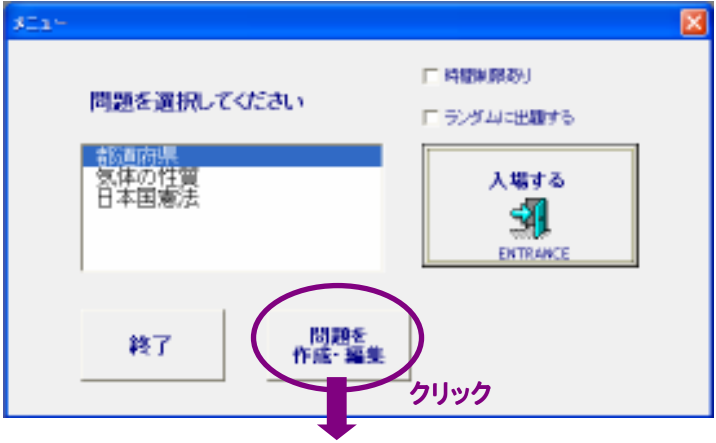
次へ

退場する

答えられなかった問題は正解するまで繰り返し出題されます。  
選択肢の順番は、出題のたびにランダムに変化します。

■ 問題を作成・編集するときは・・・

メニューフォームの「問題を作成・編集」をクリックすると、ワークシートが表示されます。



A 列に問題文		B 列に正解の選択肢の数		C～L 列に選択肢(左に正解の選択肢) ※右から B 列に入力した正解数が正解の選択肢 それより左側は不正解の選択肢となります								
A		B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1 あてはまるものを選び		正解数	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9	選択肢10
2 海に面していない都道府県を選びなさい。		5	栃木県	群馬県	埼玉県	山梨県	長野県	福岡県	京都府	佐賀県	東京都	
3 四国地方の都道府県を選びなさい。		4	高知県	愛媛県	香川県	徳島県	岡山県	広島県	山口県	大分県	東京都	
4 県庁所在地市名が都道府県名と異なるものを選びなさい。		7	栃木県	群馬県	岩手県	山梨県	宮城県	滋賀県	北海道	岐阜県	福井県	徳島県
5 海に面していない都道府県を選びなさい。		1	奈良県	北海道	青森県	岩手県	秋田県	宮城県	山形県	京都府		
6 人口が800万人以上の都道府県を選びなさい。		3	東京都	神奈川県	大阪府	愛知県	埼玉県	北海道	千葉県	兵庫県	福岡県	
7 東京都より面積が大きい都道府県を選びなさい。		10	沖縄県	神奈川県	佐賀県	富山県	鳥取県	奈良県	埼玉県	滋賀県	長崎県	徳島県
8 東京都より面積が小さい都道府県を選びなさい。		2	香川県	大阪府	沖縄県	神奈川県	佐賀県	福島県				
9 現在、日本の首都である都道府県		0	大阪府									
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												

あらかじめ入力されている例題に倣って、問題を作成してください。

基本的には A 列のセルに問題、B 列のセルに正解数、C～L 列のセルに選択肢を入力するだけです。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
あてはまるものを選び	正解数	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7	選択肢8	選択肢9	選択肢10
海に面していない都道府県を選びなさい。	5	栃木県	群馬県	埼玉県	山梨県	長野県	福岡県	京都府	佐賀県	東京都	

正解数が 5 の場合      左から 5 個の選択肢が正解      他の選択肢は不正解

※A 列は空白セルを作らず、上に詰めて入力してください。選択肢は C 列から左詰めで入力してください。

選択肢は 1～10 個設定できます。正解数は 0～10 の数値を入力してください。

※書式の設定(太字、下線、斜体など)はできません(設定しても問題演習フォームでは反映されません)。

必要に応じて、N 列セルにヒント、O 列セルに解説などを入力してください。

シートを増やしたいときは、Excel の操作法に従って、新規シートを挿入するか、既存のシートをコピーしてください。

問題を作成したら、ファイルに適当な名前をつけて保存してください。

## ■ 問題作成後、問題演習したいときは・・・

ファイルに 名前を付けて保存 → 閉じる → 保存したファイルを開く または、  
ツール → マクロ → マクロ → Start を実行するとメニューフォームが表示され、問題演習ができます。

## ■ 画像を表示させるには・・・

例)シート「気体の性質」の 8 行目 M 列

L	M	N	O
選択肢10	画像	ヒント	解説
	¥sample.gif		水上置換法は水に溶けやすいアンモニアや塩気は適さない

表示したい画像を  演習自在(複数選択可).xls と同じフォルダまたは下位フォルダに保存してください。

画像ファイルが下位フォルダにある場合は「¥フォルダ名¥ファイル名.拡張子」、  
同じフォルダにあるときには「¥ファイル名.拡張子」を M 列に入力してください。

※表示可能ファイル形式: GIF形式, JPEG 形式, ビットマップ形式

## ■ その他

- ・ 問題演習の途中でもファイルを上書き保存すれば、後でその続きからはじめることができます。
- ・ メニューフォームで、  
「制限時間あり」にチェックを入れると制限時間を設けることができます。  
P 列「制限時間(秒)」に 10 と入力すれば制限時間は 10 秒になります。  
P 列が空白の場合は 60 秒の制限時間になります。
- ・ 「ランダムに出題する」にチェックを入れると、問題出題順がバラバラになります。

---

[名 称] 演習自在(選択式)

[作 者] Nishimata

[種 別] フリーウェア

[動作環境] Windows 2000/XP 以上、Excel2000 以上

[免責事項] 本ソフトは自己責任にてご利用ください。

本ソフトを使用したことで生じた損害について、作成者は一切責任を負いません。

---

### 演習自在シリーズのご紹介

- ・ 演習自在(一問一答)
- ・ 演習自在(一問十答)  
「四大文明をすべて答えよ」「三権分立の三権を答えよ」といった複数解答がある問題に。1～10 個の解答が設定可能。
- ・ 演習自在(○×式)
- ・ 演習自在(選択式)  
二択から十択まで、選択肢を 10 個まで設定可能。
- ・ 演習自在(選択/○×)  
選択問題と○×問題を同時に作成可能。
- ・ 演習自在(複数選択可)  
「あてはまるものを3つ選べ」といった複数選択式の問題に。選択肢は 10 個まで設定可能。